



令和7年度 (公社)長崎県栄養士会

JDA-DATスタッフ養成研修会

(日本栄養士会災害支援チーム)

第3回 日 時：令和7年 9月 27日(土) 12:55～18:00
場 所：長崎県勤労福祉会館 3階 小会議室C
開催方法：ハイブリッド(会場+WEB) ※会場定員 36名
参加費：各コマ500円(1日1,500円)

第4回 日 時：令和7年 12月13日(土) 12:55～18:00
場 所：ベネックス長崎ブリックホール 3階 会議室1・2合併
開催方法：会場のみ(演習のため)
参加費：1,500円

令和6・7年度開催のJDA-DATスタッフ養成研修会の第3回・第4回になります。(全4回
全4回(18時間)の受講でJDA-DATスタッフへの登録を行います。

(令和4・5年度に未受講の講義がある方は、今回受講することでもスタッフ登録は可能です。)
受講したいコマだけの申込みも可能です。スタッフ登録に係わらずどなたでも受講できます。
現JDA-DATリーダー・スタッフの方はスキルアップのためにぜひ受講ください。

※対象は長崎県栄養士会 会員のみとなります。

第3回 9月27日(土)

- ① 13:00～14:30(90分)
講義：栄養アセスメント「災害事例から学ぶJDA-DATと行政栄養士の連携のあり方」
講師：熊本県 御船保健所 保健予防課
大倉 香澄 管理栄養士(熊本県栄養士会 JDA-DATリーダー)

- ② 14:45～16:15(90分)
演習：臨機応変の対応能力「フェーズ1～2」
講師：長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー

フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	フェーズ 4
概ね発災後 24時間以内	概ね発災後 72時間以内	避難所対策が 中心の時期	避難所から概ね仮 設住宅入居までの 期間

大規模災害発生時の栄養・食生活支援活動タイムラインより

- ③ 16:30～18:00(90分)
演習：栄養アセスメント「フェーズ3以降」
講師：長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー

後半は災害時を
想定した演習を
180分を行います



第4回 12月13日(土)

- ① 13:00～14:30(90分) ※演習含む
講義：栄養アセスメント「災害時に命をつなぐ「食べる」支援の連携 ～歯科と栄養～」
講師：長崎大学病院 口腔管理センター・災害医療支援室
DMAT(業務調整員・歯科医師) 白石 千秋 先生

- ② 14:45～18:00(180分 ※休憩あり) ※演習
演習：応急措置・救急「災害時の応急処置・AEDを用いた救急救命方法」
講師：日本赤十字社 長崎県支部(予定)



※詳しくは裏面の開催要領をご覧ください。

※WEB参加の方はZoomを使用します。

(公社)長崎県栄養士会 災害支援対策委員会

お問い合わせ(公社)長崎県栄養士会 Tel095-822-0932

【JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）スタッフ養成研修会概要】

令和4・5年度に引き続き、令和6・7年度の4日間（18時間）を通してスタッフ養成研修会を開催します。

研修科目	時間	第1回 R6.9.28	第2回 R6.11.9	第3回 R7.9.27(土)	第4回 R7.12.13(土)
災害への理解	180分	180分			
栄養アセスメント	360分		90分(演習)	90分(講義) 90分(演習)	90分(演習込み)
コミュニケーションスキル	180分	90分(演習)	90分		
臨機応変の対応能力	180分		90分(演習)	90分(演習)	
応急措置・救急	180分				180分(演習)
	1080分	(18時間、内6時間は訓練・演習研修)			

【JDA-DATスタッフへの登録について】

全18時間のスタッフ養成研修を修了された方はスタッフ登録者名簿を作成し、日本栄養士会へ登録いたします。
スタッフ登録に関する詳細につきましては後日ご案内をさせていただきます。

【JDA-DATリーダーについて】

JDA-DATスタッフは、日栄が開催するリーダー育成研修を受講することで、JDA-DATリーダーになることができます。
ただし、受講するには「都道府県栄養士会会長の推薦」が必要となります。（※受講は管理栄養士のみとなります。）

【スタッフ登録希望で令和4・5年度のJDA-DATスタッフ養成研修会にて未受講の講義がある方へ】

本研修会は令和4・5年度と同じ講義順で行います。（一部内容に変更あり）
未受講の講義を修了することでスタッフ登録が可能ですので、ぜひ受講ください。
申込用紙に令和5年度の第3回・第4回のプログラムも掲載しておりますので、ご活用ください。
なお令和6年7月21日(日)に行われました生涯教育研修会「非常時（災害時）における栄養管理・給食管理」の受講も「災害への理解（90分）」として認めております。

【参加費について】下記口座にお振込みください。

☆申込及び参加費振込締切 9月12日(金)

◆振込先
十八親和銀行 北支店 普通預金 1087514
名義(公社)長崎県栄養士会

※参加費振込時は振込人名義の前に会員番号の入力をお願いいたします。
※WEB参加の方の資料はギガファイル便で送られてきますが、別途資料の送付を希望される方は郵送料200円いただきます。資料の送付は各研修会開催後となりますのでご了承ください。

【注意事項】

- 集合研修 当会ホームページ掲載の『新型コロナウイルス感染症』対応ガイドラインに沿った開催となります。
 - WEB研修 WEB配信を用いた研修会となります。通信状況や機械操作等でトラブルが発生する可能性がありますので、予めご了承ください。また、当会ではZoomの接続に関するサポートは行っておりません。
- ※新型コロナウイルス感染症の発生状況により会場開催が不可の場合は後日改めてご連絡いたします。

FAXで送られる場合には送り状は不要です。本状のみお送りください。

FAX 095-820-3453

(公社)長崎県栄養士会 行

送 信 日:令和7年 月 日

申込締切日:令和7年9月12日

令和7年度 JDA-DATスタッフ養成研修会(第3回・第4回)

参加申込書(会場参加者用)

※WEB参加の方は右側の二次元コードよりお申し込みください。⇒



(ふりがな) 氏 名		勤務先名	
会員番号		連絡先 (電話番号)	

【令和7年度用】

【令和5年度未受講者チェック用】

↓受講する内容に○を付けてください	会場のみ	令和5年度 第3回・第4回を未受講の方は 下記プログラムをご確認ください。
R7.9.27(土) 第3回 13:00 ~ 14:30 (90分) ①栄養アセスメント 「災害事例から学ぶJDA-DATと行政栄養士の連携のあり方」 講師:熊本県 御船保健所 保健予防課 大倉 香澄 管理栄養士 (熊本県栄養士会 JDA-DATリーダー)		R5.9.9(土) 第3回 ①栄養アセスメント 「特殊栄養食品の提供に係わる支援」 講師:長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー
R7.9.27(土) 第3回 14:45 ~ 16:15 (90分) ②臨機応変の対応能力 演習「フェーズ1~2」 講師:長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー		R5.9.9(土) 第3回 ②臨機応変の対応能力 「災害時における現場での対応事例」 講師:鹿児島県栄養士会 JDA-DATリーダー 山下 雅世 先生
R7.9.27(土) 第3回 16:30 ~ 18:00 (90分) ③栄養アセスメント 演習「フェーズ3以降」 講師:長崎県栄養士会 JDA-DATリーダー		R5.9.9(土) 第3回 ③栄養アセスメント 「災害時に想定される栄養アセスメント方法」 講師:岡山県栄養士会 JDA-DATリーダー 細川 良子 先生
R7.12.13(土) 第4回 13:00 ~ 14:30 (90分) ①栄養アセスメント 「災害時に命をつなぐ「食べる」支援の連携 ~歯科と栄養~」 講師:長崎大学病院 口腔管理センター・災害医療支援室 DMAT (業務調整員・歯科医師) 白石 千秋 先生		R5.12.9(土) 第4回 ①栄養アセスメント 「災害時における多職種連携」 講師:長崎大学病院 災害医療支援室 山下 和範 先生 (DMAT 医師)
R7.12.13(土) 第4回 14:45 ~ 18:00 (180分) ②応急措置・救急 演習「災害時の応急処置・AEDを用いた救急救命方法」 講師:日本赤十字社 長崎県支部(予定)		R5.12.9(土) 第4回 ②応急措置・救急 「災害時の応急処置・AEDを用いた救急救命方法」 講師:日本赤十字社 長崎県支部

JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）とは

<目的>

国内外で大規模な自然災害（地震、台風など）が発生した場合、

迅速に被災地内の**医療・福祉・行政栄養部門と協力**して、

緊急栄養補給物資の支援など、状況に応じた

栄養・食生活支援活動を通じ、被災地支援を行うことを目的としています。

長崎県栄養士会では
現在**19名**がリーダーの
資格を取得しています。
(全支部に1名以上)

全国のリーダー・スタッフ数 2024年3月末現在



JDA-DATリーダー

1,083名



JDA-DATスタッフ

4,482名

令和4年度からスタッフ養成研修会
を開催し、災害時に対応できる
人材育成に取り組んでいます。
令和4・5年度の開催で7名、
令和6年度で3名が
スタッフ登録されました。

<JDA-DATの活動>

① 情報収集：

被災地の医療・福祉・行政栄養部門と連携し、情報の収集・伝達・共有化を行います。

② 緊急栄養補給物資の支援(特殊栄養食品ステーション設置)：

必要物資の内容・量を把握し、物資の手配・分配の指揮を行います。

特殊な栄養食品などについては、日本栄養士会に支援要請ができる場合もあります。

③ 栄養補給：

被災施設・避難所などで責任者の許可のもと、
個人に対して直接栄養補給の支援を行います。

④ 対応の困難な被災者への支援：

医療機関への連絡などの対応を行います。

災害支援は現場に行くだけでなく、
後方支援として職場にいても
情報収集・集約・各種連絡調整
等で活動することができます。

◎長崎県栄養士会の過去の災害支援活動

平成28年熊本地震

長崎県栄養士会からの派遣

【派遣日】

4/30～5/27（13日間）

【人員】

21名（延べ28名）

【活動内容】

熊本県栄養士と同行

特殊栄養食品の配布

食に関する聞き取り

アセスメント

要配慮者の継続支援等

令和2年コスタ・アトランチカ号への物資提供



三菱重工長崎造船所香焼工場に停泊中のコスタ・アトランチカ号乗組員への食事対応依頼への協力と総合ビタミン剤の提供を行いました。

災害発生時にご自身の家庭や職場を優先し、必ず支援に携わらないといけないわけではありません。後方支援含め、いろいろな支援方法がありますので、ご理解をお願いいたします。